

NPO問題

元代表逮捕で前執行部の責任は

コメントできる立場にない



田村剛一議員
(無所属)

問 岡田NPO法人代表の逮捕により、前執行部の責任は重くなると思うが。

佐藤町長 NPO問題が発覚して以降、民事・刑事両面に対応するとして取り組んできた。告訴の対象はあくまでもNPO法人代表である。町は、前町長、前副町長の責任についてコメントできる立場にない。

問 NPO問題は刑事事件に発展したことにより町役場の捜索、先に行った職員の処分の内容に影響が出るのでは。

佐藤町長 刑事告訴したことにより、警察から職員が事情聴取を受けることは想定している。町役場が捜索を受ける可能性、職員の処分への影響はないと考えている。

山田地区復興の工程示せ

北浜公営住宅入居は28年1月を予定

問 山田地区の復興への姿が見えないと、復興の全体像が見えてこない。次の事業の工程を示せ。

- ① 中心商店街
- ② 災害公営住宅、町営住宅
- ③ 高台移転事業

佐藤町長 ①商店街の店舗は27年4月から順次建設を開始できるような進め、中心部は年度内開業を目指す。

②災害公営住宅の北浜団地は27年12月に完成し、28年1月からの入居を予定している。山田中央、山田南、飯岡団地は29年3月完成、4月からの入居を予定している。
町営住宅の柳沢団地は、27年3月に完成し、4月からの入居を予定している。
③高台住宅団地は28年度完成を目指して進めており、28年10月ころから順次住宅建築できるようにしたい。

問 町の復興には、町民の自立心の喚起が必要であるが。

佐藤町長 住まいの確保となりわい再生の見通しが付けば、自立心が育まれると考えている。

震災最大の犠牲者は子供たち

児童生徒に寄り添う教育を進める

問 落ち着きがない児童生徒や高校の中途退学者が、沿岸の学校が増えていくと聞く。本町はどうか。震災での最大の犠牲者は子供たち、そんな思いで教育に当たってもらいたい。

佐々木教育長 小中学校で授業に集中できなかったり教室に入れなかったりする児童生徒もいる。その対応には、スクール

カウンセラーやサポートと連携し子供たちに寄り添った指導を行っている。家庭学習に取り組みにくい家庭もあるが、ノート指導、放課後指導などで学習の補充を行っている。

町内の高校中退者は2名、長期欠席による。これからも児童生徒に寄り添ったきめ細かな指導を行っていききたい。



狭いグラウンドで不便を強いられている山田中学校

その他の質問

- ◆ JR山田線の三鉄化構想について
- ◆ 西川の抜本的改修について
- ◆ 震災慰霊碑並びに共同墓地の建設について
- ◆ 農林業について
- ◆ 雇用について
- ◆ 被災者の生活支援等について